



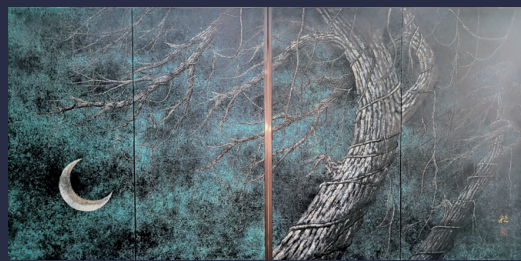
八代 彩
Yashiro Sai

作家近影

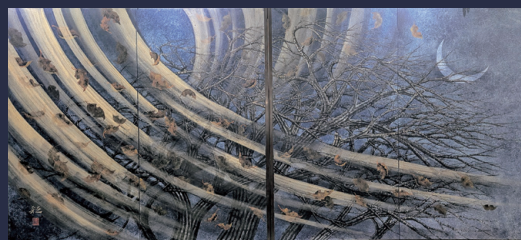
- 1933 東京に生まれる。本名一夫。
1956 文化学院美術科卒業 グループ展 2 回
1958 第 5 回日府展出品（東京）
1962 日府展委員推挙
1964 日府展理事推挙
1967 日府展受賞 7 回 日府展退会
1968 父・丹浪らと共に創作画人協会（創展）創立
創立出品（東京）
1969 創作画人協会常任理事推挙
1971 炎涛会創立（創展グループ）
1974 渡欧
1974～1998
個展（東京・厚木・静岡・長野）多数
1976 親子 5 人展（信濃美術館）
1977 炎涛会グループ展 7 回（東京）
1978 創展受賞 5 回 創展退会 渡南アジア
1979 紺綬褒章受章 2 回 白嶺会展創立主宰
1980～2001
白嶺会展（東京）
1981 市芸術文化協会設立（常任理事）
1983 桐彩会創立主宰
1984～2020
桐彩会展（長野）
1985～2018
市芸術文化協会日本画会出品（長野）
1990～1994
グループ展（東京）
1995 更埴市長芸術文化功労者表彰受賞
2019 桐彩会展（長野・屋代駅市民ギャラリー）
2020 桐彩会展（長野・千曲市アートまちかど）

八代 彩 展

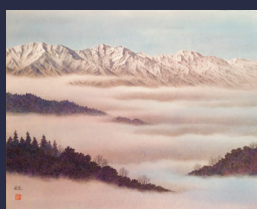
静と動
韻と陽の
階 律



①



②



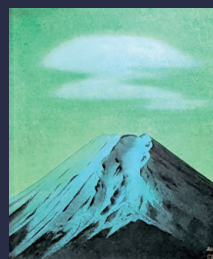
③



④



⑤



⑥



⑦

①《韻》②《風》③《朝霧》④《立つ》⑤《残雪の月冠着山》⑥《笠雲》⑦《富士山（伊豆海岸）》

日本画家八代彩は、自らが魅せられた自然の姿を、卓越した画力と洗練された表現力により描き続けてきました。「静」と「動」、「韻」と「陽」という“相反するもの”をテーマに繊細かつ力強い筆致で捉え、光と影、色彩を巧みに操り、独自の世界観で描く自然の情景。躍動感溢れる大洗の波濤、高貴な色彩で彩られた山々、夜の森を照らす厳かな月の光、木霊する風の音や鳥の声が醸し出す幻想風景の数々は、私たちが日常から解き放ち、自然の神秘や憧憬の想いを呼び起こしてくれます。円熟した描写と奥深い表現で自然が織りなす美しき姿を捉えた作品群は、現実を超えた幽玄な世界観に満ち、観る者の心を魅了し続けます。自然への深い敬愛、鋭い洞察力とともに描いた山々や海の荘厳な姿、豊かな表情、深い静寂と、精気あふれる息吹…。八代彩の深い味わいに満ちた幻想世界をご堪能ください。

特別
展示

丹浪・彩・美友・重友
— 日本画一家の系譜 —

父・丹浪、長男・彩、二男・美友、三男・重友共に優れた日本画家である倉島一家。四人四様の作品世界を巡ります。

会期中
イベント

作家 × 学芸員クロストーク
— 日本画の魅力 —

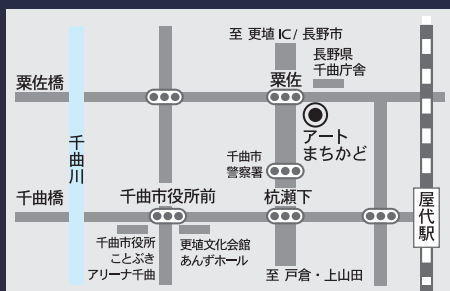
八代彩氏をお招きし、日本画の魅力を深掘するspecialな対談を開催します。

日本画家として歩んできた軌跡や、制作の様子、日々の暮らしについて、当館学芸員が八代氏にお話しを伺います。作品に込められた思いや、独自の表現方法はいかにして生まれたのでしょうか。画家の素顔と作品世界に触れる特別なひとときをお楽しみください。

【日 時】2025年11月16日（日）13時30分～約1時間

【会 場】アートまちかど 二階展示室

※参加費無料（要当日観覧券）／予約不要



【アクセス】

- 長野自動車道更埴 IC より車で約 5 分
- しなの鉄道屋代駅より 車で約 5 分
- 徒歩で約 15 分

千曲市アートまちかど

〒387-0007 長野県千曲市屋代 2176-2 TEL/FAX：026-272-4152
<https://www.chikuma-bunka.jp>